

中学校第 3 学年

国語 B

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1 ページから 16 ページまであります。
- 3 解答は、全て解答用紙(解答冊子の「国語 B」)に記入してください。
- 4 解答は、HB または B の黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、**濃く、はつきりと書いてください。**
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗り潰してください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45 分間です。
- 9 「国語 B」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗り潰してください。

問題は、次のページから始まります。

1

森田さんは、国語の時間に、自分の特技についてスピーチをする学習に取り組んでいます。次は、発表の際に使用する【ノート】と【フリップ】^(注)です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。(【ノート】と【フリップ】にある1から3は、発表の際に

使う順番を表します。)

(注) フリップ＝説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【ノート】

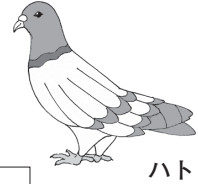
発表の流れ	その他の情報 ※ 状況に応じて使用する
■ 聞き手を見てから話し始める	
○ 始めの言葉	
1 ○ オカリナはハトの形に似た楽器。	
○ イタリアで生まれ世界に広まった。	
○ イタリア語では、「小さなガチョウ」 という意味である。	※ ガチョウの頭の形 に似ている、体の 形に似ているなど 様々な説がある。
■ 問いかけて間を置く	
2 ○ 材質は？→ 素焼きの陶器のもの が多い。	※ プラスチックの ものもある。
○ 音色は？→ 吹き口から息を吹き 込むと、温かみのある音色が出る。	
○ 指穴の数は？→ 12個が多い。 (表側に10個，裏側に2個)	※ イタリアでは、 10個が多い。
3 ○ リコーダーと同じような指使い。	
○ ポケットに入るくらいの大きさ。	※ いろいろな形や 大きさのオカリナ がある。
○ 簡単な曲なら、すぐ吹けるように なり、吹ける曲が増えると、 ますます楽しくなる。	
■ 質問がないか尋ねる	
○ 終わりの言葉	

【フリップ】

1

オカリナとは

- ハトに似た形の笛
- イタリア生まれ



ハト

イタリア語では
「小さなガチョウ」

2

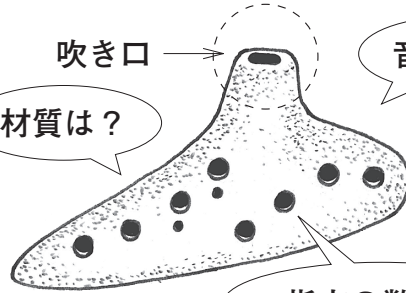
オカリナの特徴

吹き口

音色は？

材質は？

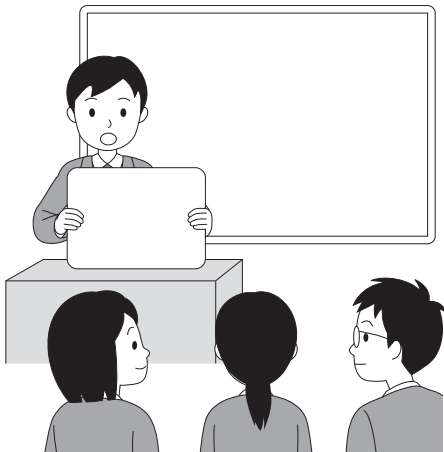
指穴の数は？



3

気軽に楽しめる

- リコーダーと似た指使い
- 持ち運びやすい大きさ
- 簡単な曲ならすぐ吹ける!!



一 森田さんが【ノート】の「その他の情報」の欄に書いたことは、どのような場合に役立てることが出来ますか。次の1から4までのうち、適切なものを二つ選びなさい。

- 1 発表の順番を場の様子に応じて変える場合。
- 2 聞き手から出された質問に答える場合。
- 3 時間に余裕があるときに付け足して説明する場合。
- 4 言葉の抑揚や強弱、間の取り方を変える場合。

二 次は、フリップを作成する際の【ポイント】です。森田さんが取り入れていることとして適切なものを、【ポイント】のAからEまでのの中から二つ選びなさい。

【ポイント】

- A イラストや写真などを用いて、視覚的に分かりやすくする。
- I 複雑なデータを、グラフや表を使って整理する。
- U 要点を整理し、伝えたい内容を短い言葉で示す。
- E 資料を引用するときは、出典を明示する。

三 森田さんは、聞き手に一層興味をもってもらうために、発表の中で、オカリナを実際に演奏することにしました。あなたなら、どのタイミングで演奏しますか。次の〈演奏するタイミング〉のA、Bから一つ選び（どちらの〈演奏するタイミング〉を選んでもかまいません）、その〈演奏するタイミング〉を選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈演奏するタイミング〉

- | | | | |
|---|--------|---|--------|
| A | 【フリップ】 | 2 | の説明のとき |
| B | 【フリップ】 | 3 | の説明のとき |

条件1 【ノート】の内容と結び付けて、理由を具体的に書くこと。

条件2 五十字以上、八十字以内で書くこと。



実際にオカリナを演奏する

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

← 選んだ〈演奏するタイミング〉を塗り潰しなさい。

〈演奏するタイミング〉

①【フリップ】の説明のとき ②【フリップ】の説明のとき

80			50																	

問題は、次のページに続きます。

2

次の資料は、「A ウェブページの文章」、「B 日本の人口推移を表したグラフ」（予想を含みます。）、**【C 雑誌の記事の一部】**です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A ウェブページの文章】

Discover Tomorrow

～未来（あした）をつかもう～

世界のスポーツ界が急速な変化や様々なチャレンジに直面する中で、東京は「素晴らしい大会を確実に開催し、オリンピックとパラリンピックの価値を次世代に受け継いでいく」ことを訴え、招致の成功を実現することができました。そのメッセージは、世界に約束できる3つの強みによって支えられています。

まず、安心、安全、確実な大会開催。世界有数のインフラやセキュリティを誇る東京の都市力に加え、大会は政府のバックアップを受けて開催されます。数々の国際競技大会開催経験に基づく日本の運営能力も、円滑な大会運営に貢献します。

次に、オリンピック・パラリンピックへの日本の情熱。大都市東京の中心で、多くのファンによって選手に大歓声を送られる大会は、かつて類を見なかったような素晴らしい祝祭となって、世界中の人々を熱狂に駆り立てます。

3つめに、イノベーション。最先端都市東京の中心で、日本のテクノロジーや想像力を結集し革新に満ちた大会を開催することで、オリンピック・パラリンピックのインスピレーションを世界中の若者たちへ届けることができます。

また、招致が決定したブエノスアイレスのIOC総会では、日本のプレゼンターが、東日本大震災以降、日本人があらためて気づいたスポーツの真の力についても訴えました。

震災復興に際して、多くのアスリートたちが被災地に足を運んでいます。活動の中で、子供たちがスポーツを通じて少しずつ笑顔になっていく様子を目のあたりにし、私たちはスポーツやアスリートが社会において果たせる役割についてあらためて気づくことができました。2020年の大会開催に向けて、今度はそのスポーツの力を世界に伝えて、社会におけるスポーツの価値向上に貢献する、それが日本の決意です。

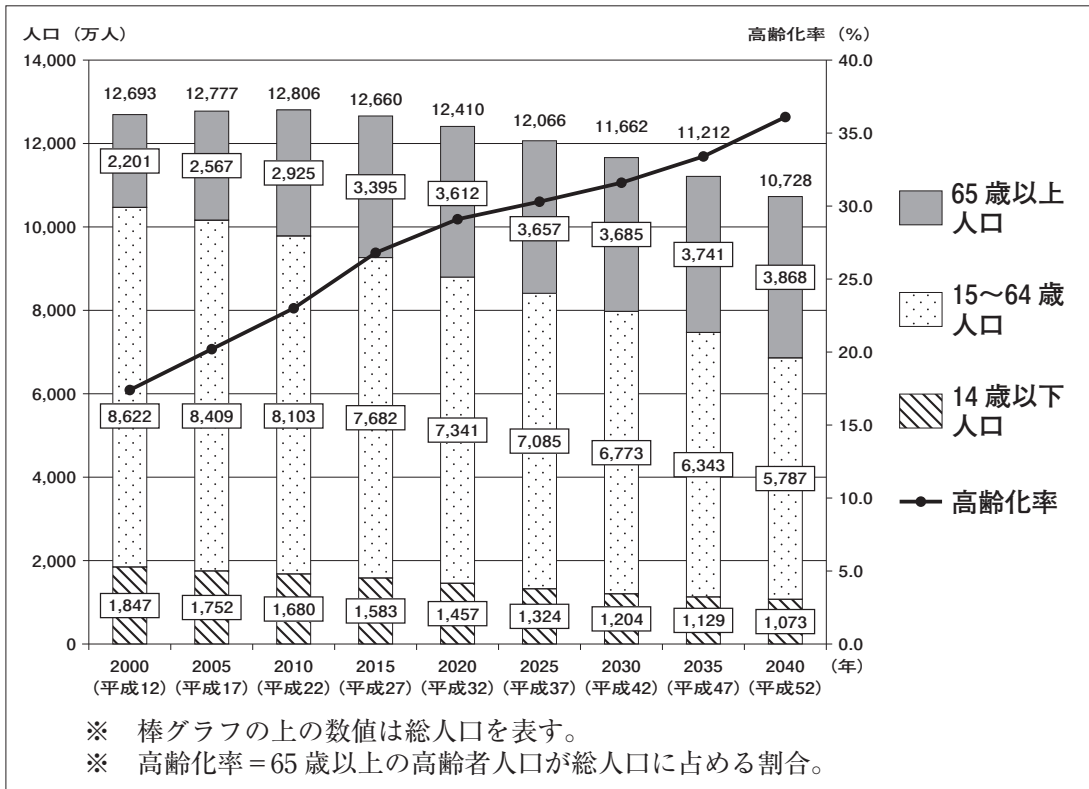
（公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会ウェブページによる。）

（注1） インフラ＝インフラストラクチャーの略。道路、鉄道、学校、病院など、社会生活の基盤となる構造物の総称。

（注2） イノベーション＝技術革新。これまでとは異なった新しい発展。

（注3） インスピレーション＝ここでは、オリンピックやパラリンピックがもたらす刺激のこと。

（注4） IOC総会＝国際オリンピック委員会の会議。



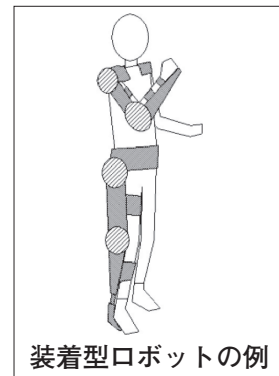
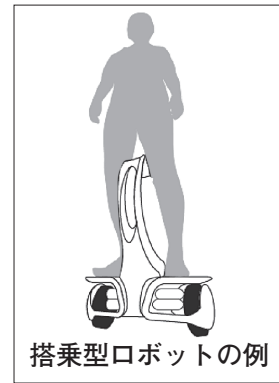
(総務省ウェブページによる。)

生活を支援するロボットの開発

世界では、様々なロボットの開発が進められている。例えば、人の移動を支援する搭乗型ロボット。このロボットの中には、10年以上前から実用化されているものもあり、空港でのパトロールなどに使われている。

現在、日本では、「生活支援ロボット」の開発が行われている。誰でも簡単に乗り降りでき、日常生活での移動を助ける搭乗型ロボットの開発に加え、装着型ロボットの開発も進んでいる。これは、装着した人の意思を読み取って身体の動きをサポートするロボットである。身体機能の回復のためのリハビリテーションなどで既に一部導入されているが、今後は、足腰の弱った人の歩行支援、重い荷物の持ち上げ、レスキュー活動など、幅広い場面での活用が期待されている。

このように、人間の生活を支援するロボットの開発が、日夜進められているのだ。



一 【A ウェブページの文章】の内容について述べた次の文の【ア】と【イ】に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

オリンピック・パラリンピック招致の際に、日本は、二〇二〇年の大会開催に向けて世界に約束できる【ア】と、東日本大震災以降、日本人があらためて気づいた【イ】について訴えた。

- | | | | | |
|---|---|---------|---|----------|
| 1 | ア | 東京の運営能力 | イ | 社会の価値向上 |
| 2 | ア | 3つの強み | イ | スポーツの真の力 |
| 3 | ア | 素晴らしい祝祭 | イ | 子供たちの笑顔 |
| 4 | ア | テクノロジー | イ | アスリートの役割 |

二 【C 雑誌の記事の一部】に書かれていることとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 リハビリテーションやレスキュー活動などを支援する装着型ロボットが、日本では既に普及しているということ。
- 2 空港でのパトロールなどに使用されている搭乗型ロボットが、十年以上前に、日本で初めて開発されたということ。
- 3 装着した人の意思を読み取り身体の動きをサポートする装着型ロボットの開発が、日本で進められているということ。
- 4 人の移動を支援する搭乗型ロボットが、身体機能の回復のためにも役立つように、日本で改良されているということ。

三 あなたは、二〇二〇年の日本は、どのような社会になっていると予想しますか。また、その社会にどのように関わっていきたいと思いますか。あなたの考えを、次の**条件1**と**条件2**にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 資料【A ウェブページの文章】、【B 日本の人口推移を表したグラフ】、【C 雑誌の記事の一部】の中から**いずれか二つ**を選び（どの資料を選んでもかまいません）、それらの内容を取り上げて具体的に書くこと。

条件2 「二〇二〇年の日本は、」に続けて、**八十字以上、百二十字以内**で書くこと（解答用紙に書かれている書き出しの字数を含みます）。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

資料の記号

← 選んだ資料の記号を二つ塗り潰しなさい。

(A)	(B)	(C)
-----	-----	-----

二〇二〇年の日本は、

80

120

問題は、次のページに続きます。

3

次の文章は、小泉八雲が英語で書いた怪談「貉」の翻訳の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

「ここまでのあらすじ」 東京の赤坂にある紀伊国坂は、昔、日が暮れた後は人通りが少なく寂しい場所で、人を化かす「貉」という生き物が出没すると言われていた。そのため、人々は日没後、一人でこの坂をのぼるよりも、回り道をしたものだった。ある日の夜、急ぎ足で紀伊国坂をのぼっていた一人の男が、お濠のそばで若い女がうずくまって泣いていることに気付いた。男は心配して若い女に声をかけたが、返事はない。

「お女中」

と男はできるだけやさしい口調でまた声をかけた、

「まあ、どうか、私の言うことをお聞きなさい。……この辺はどう見ても若い女が夜分に出歩くような場所ではない。お願いだから、お泣きなさんな。さ、どうすれば私になにかお役に立つか、それを言うてください」

ゆっくりと女は腰をあげて立ちあがったが、しかし背を男の方に向けたまま、顔を長い袖に隠して泣きじゃくった。男はそつと女の肩に手をやって、言い聞かせた、

「お女中、お女中、お女中……まあ私の言うことをお聞きなさい、ほんのちよつとの間でいいから。……お女中、お女中」

……するとその時、女はこちらを振向いて袖を落とすと、自分の顔をその手でつるりと撫でた。——と見れば女の顔には眼もなければ、鼻もない、口もない、——アツと男は悲鳴をあげて逃げ出した。

紀伊国坂を上の方へ、上の方へ無我夢中で逃げ出した。あたりは一面の真暗闇、前方は空無でなに一つ見えない。怖さのあまりよう後を振向くこともできず男はひた走りに走った。するとやつとのことで提灯の火が見えたが、遠くの方で辛うじて螢の火ぐらいの大きさに見えた。男が一目散でそれに向って駆寄ると、道端で屋台を開いた蕎麦の提灯とわかった。しかしあした目にあつた後では、どんな光であれ、どんな人であれ、とにかくそこに口の利ける人がいるというだけでそれで良かった。

男は駈込みざま蕎麦屋の足もとにへなへなと崩れ折れると、ただもう「ああ、ああ、ああ」と声にならぬ叫び声で呻いた。

「これ、これ」

と蕎麦屋は突慳貪(注3)つげんどんに言った、

「これ、いったいどうしました？ 誰かあなたに怪我(けが)でも負わせましたか？」

「いや、誰も私に怪我をさせたのじゃない」

と男は、はあ、はあ、喘(あえ)ぎながら言った、

「ただ……」

「ただあなたをおどしたただけですか？」

と屋台曳(やたいひ)きの蕎麦屋はいたって冷淡にたずねた、「それでは追剥(注4)おいはぎですか？」

「いや追剥(おいは)ぎじゃない、追剥(おいは)ぎじゃない」

と恐怖におびえた男は喘(あえ)いだ、

「出たんだよ……出たんだよ女が。——お濠端で。——そしてあの女が見せたもの……ああ、あの女が私に見せたものをおまえさんに口で言ったって話にならない！」

「へえ！ もし、ひょいとして女があなたに見せたものはこんなものではございませんでしたか？」

と一声言う(い)と蕎麦屋は、その自分の顔を手でつるりと撫でた、——と途端に蕎麦屋の顔は大きな卵のよう(たまご)ののっぺらぼうとなつた。……そして、それと同時に、屋台の火も消えた。

(小泉八雲「貉」による。)

(注1) 小泉八雲||明治期の小説家、英文学者。旧名ラフカディオ・ハーン。

(注2) お女中||当時の女性の敬称。

(注3) 突慳貪||態度や言葉遣いが冷淡でとげとげしい様子。

(注4) 追剥(おいは)ぎ||通行人をおどして衣類や金品などを奪うこと。また、それをする人。

一 ―線部「お泣きなさるな」は、原文では「Do not cry」（「泣いてはいけない」の意味）と書かれています。この部分を「お泣きなさるな」と翻訳したことで、どのようなことを伝える効果がありますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 面倒なことに関わりたくないと思っている、男の冷淡な人柄を伝える効果。
- 2 寂しい場所で人に話しかけられたため、男がおびえている様子を伝える効果。
- 3 若い女の身勝手な要求に対して、男が腹を立てている様子を伝える効果。
- 4 若い女を助けてやりたいと思っている、男の優しい人柄を伝える効果。

二 本文中の〔 〕で囲まれた部分の説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 暗闇の中で見付けた光が小さくなっていく情景と、男の希望が失われていく様子を重ねて書いている。
- 2 暗闇の中で見付けた光が大きくなっていく情景と、男が懸命に救いを求める様子を重ねて書いている。
- 3 暗闇の中で見付けた光が小さくなっていく情景と、男の緊張感が徐々に高まる様子を重ねて書いている。
- 4 暗闇の中で見付けた光が大きくなっていく情景と、男が必死に相手に立ち向かう様子を重ねて書いている。

三 中学生の山田さんは、以前に読んだ昔話「のっぺらぼう」の最後は、蕎麦屋がのっぺらぼうになったところで終わっていたことを思い出しました。あなたは、「貉」の「……そして、それと同時に、屋台の火も消えた。」という最後の一文は、あった方がよいと思いますか、ない方がよいと思いますか。あなたの考えとその理由を、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 最後の一文があった方がよいか、ない方がよいかを明確にして書くこと。

条件2 話の展開を取り上げて、理由を書くこと。

条件3 五十字以上、八十字以内で書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

80																					
		50																			

これで、国語Bの問題は終わりです。

